



JAPET&CEC 台湾視察報告会

2025.2.13

全体概要 / 4日目：台湾教育省

株式会社内田洋行： 青木 栄太

エプソン販売株式会社：奥田 一彰

令和6年度 一般社団法人日本教育情報化振興会海外調査 (台湾)

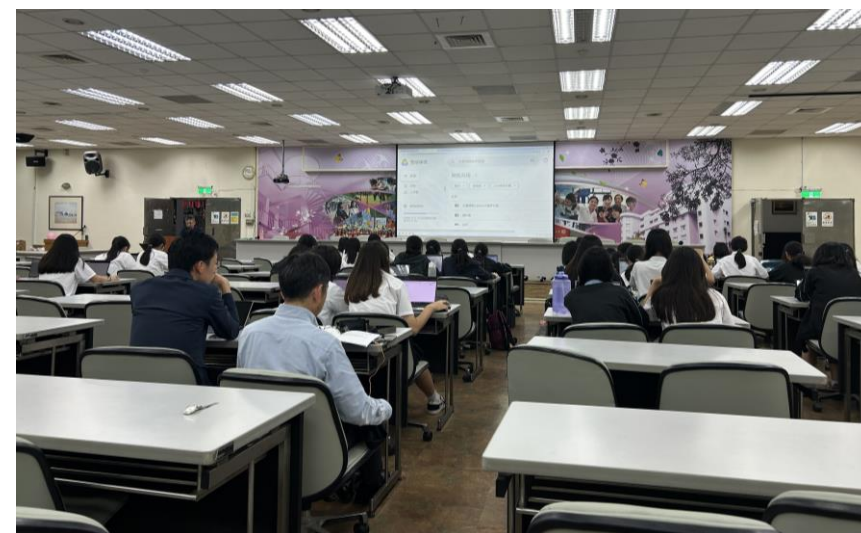
1. 視察先： 台湾 高雄・台北

2. 視察期間：

2024年11月11日～11月16日 5泊6日

3. 視察スケジュール:

11月11日	高雄市教育局
11月12日	高雄市壽天小学校 高雄女子高校
11月13日	高雄市太平小学校 新北市 教育局情報研究技術開発局
11月14日	台湾教育部 情報及科技教育司 EdTech Taiwan
11月15日	台湾師範大学 VIA Technologies Inc
11月16日	台北市内観光

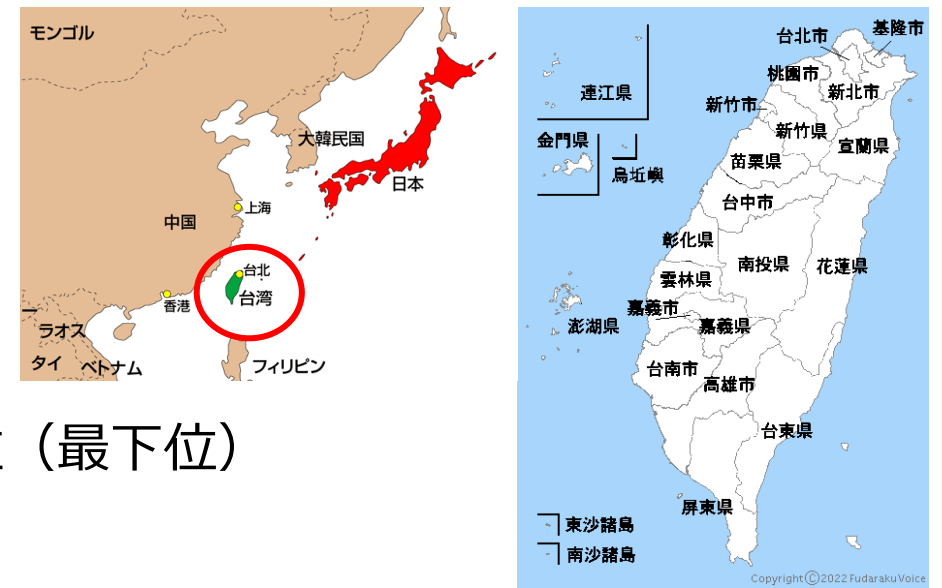


参加メンバー 8社 1学校 17名

1	一般社団法人日本教育情報化振興会	JAPET&CEC	会長	山西 潤一
2	一般社団法人日本教育情報化振興会	JAPET&CEC	常務理事・事務局長	中沢 研也
3	株式会社内田洋行	JAPET&CEC 海外調査部会	部会長	青木 栄太
4	株式会社夢デザイン総合研究所	JAPET&CEC 海外調査部会	副部会長	石坂 芳実
5	東京書籍株式会社	編集局 数学編集部	部長	清水 成章
6	東京書籍株式会社	関西支社 DX第一営業部 営業課	部長代理	赤松 弘章
7	東京書籍株式会社	DX事業創出本部 兼 編集総轄本部		沖田 昂平
8	株式会社ジェーミックス	学校教育サポート部	部長	大橋 鼓
9	富士電機ITソリューション株式会社	東日本事業本部 北関東支店	担当課長	田中 雅也
10	富士電機ITソリューション株式会社	西日本事業本部 第二営業部		山本 大介
11	株式会社 内田洋行	営業支援統括グループ 事業企画部	特命部長	岡田 光正
12	エプソン販売株式会社	ビジネス営業本部	副本部長	奥田 一彰
13	株式会社Gakken	コンテンツ開発本部 K12-2事業部	執行役員	志村 俊幸
14	株式会社Gakken	出版・コンテンツ事業本部 K12事業部	統括編集長	細川 順子
15	株式会社Gakken	学校教育事業本部 高大教育事業部	執行役員	難波 大樹
16	株式会社教育ソフトウェア	システムソリューション部		神戸 聡一
17	学校法人青雲学園	青雲高等学校・青雲中学校	技術・ICTコンサルタント	江崎 敏夫

台湾 基礎情報

人口 約2,342万人 60位 (2024年1月現在)
主要都市：台北、台中、高雄
面積 3万6千平方キロメートル (九州よりやや小さい)



2024年世界の合計特殊出生率ランキング (CIA) 1.11 227位 (最下位)
日本と同様少子化が進んでいる。(日本 1.4 212位)

経済：

全体の産業構成をみると、製造業が国内総生産（GDP）の約33%を占め、これは世界平均の約2倍になっている。その中でも、電子工業、情報通信、化学工業が盛んであり、特に半導体産業は象徴的存在であり、世界最大の半導体製造企業である台湾積体電路製造（TSMC）がある。GDPの約70%を輸出が占めており、輸出の拡大に支えられ国際市場での競争力を維持している。一方で、第一次産業や鉱業・エネルギー供給業はGDPに占める割合が低く、それぞれ1.6%、2.2%にとどまり、食品やエネルギー資源を大きく輸入に依存している。

日本と比較してみると、第一次産業や鉱業・エネルギー供給業の割合が低く輸入依存度が高く、製造業が主要な経済の柱になっている点では共通点がある。

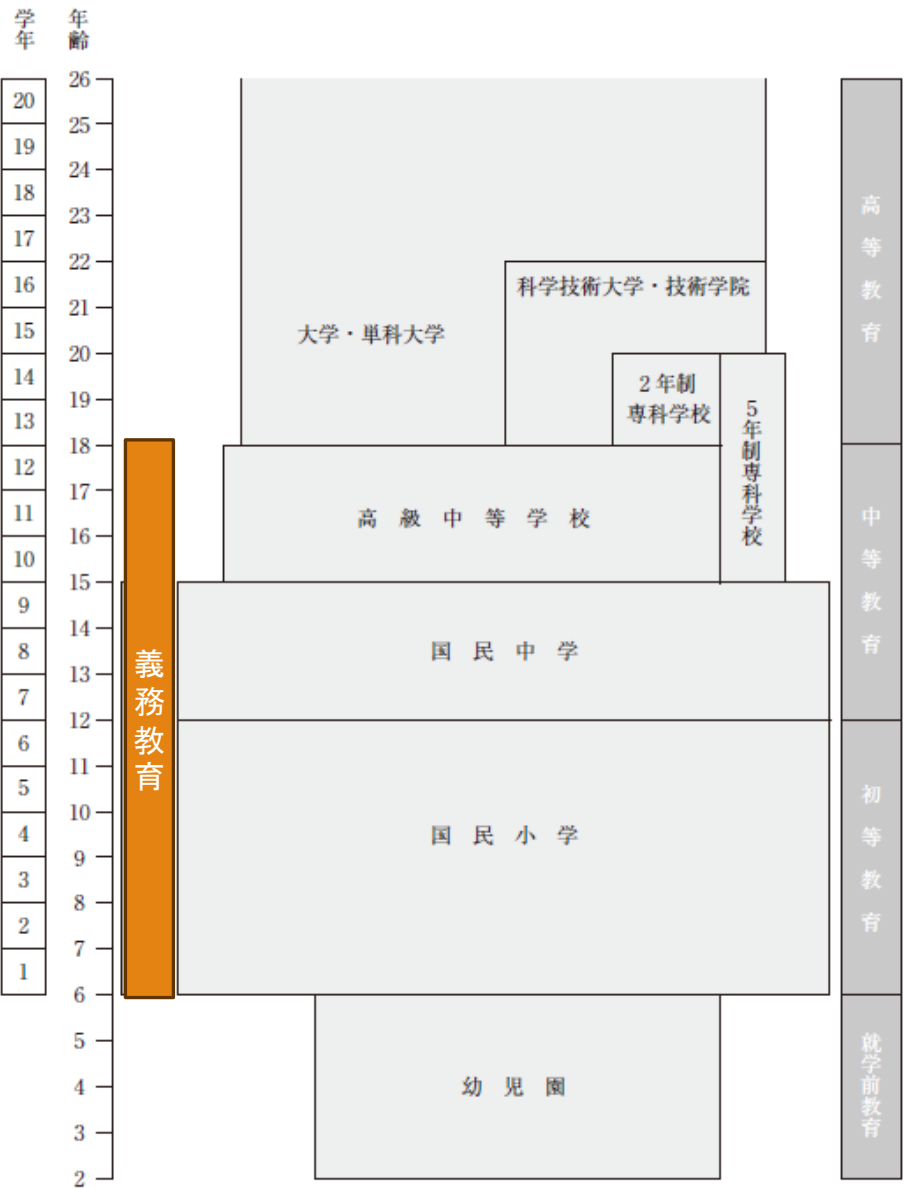
台湾 基礎情報（教育関連）

学校数：小学校 約2,153校 中学校 約1,677校
高校 約1,270校
大学 153校（国立大学47校、私立大学
106 校）
2023年時点

台湾の教育制度：
学校制度：6・3・3・4制
（小学校6年 中学校3年 高校3年 大学4年）
小中学校の1クラスの児童・生徒数は30名程度
義務教育： 6歳から18歳までの12年間
学期制： 2学期制
（1学期は8月 1 日～翌年 1 月31日、
2学期は2月1日～7月31日）

台湾では、高校生の大学進学率が約80%と非常に高い。

V 学校系統図



台湾の小中高等学校における教育施策と、教育の情報化の状況

台湾教育部では、急速に変化する社会に対応する人材育成のために、2019年に12年間の基礎教育カリキュラムとして「**108カリキュラム**」(108は台湾の年号 西暦2019年)を公布した。教育システムを現代化し、生徒の多様な才能を引き出すために設計された新しい教育カリキュラムとなっており、内容は生徒のリテラシーや探究心を育むことを重視し、柔軟な学習時間と総合教育を提供する内容になっている。

1. リテラシー重視:

生徒が将来の問題に対応できるようにするための知識、能力、態度を育成

2. 柔軟な学習時間:

義務的な課題に対する時間を減らし、学校独自の必修コースに対する時間を増やす。

3. 総合教育:

学習分野を「言語能力」「数学」「社会科学」「自然科学」「芸術」「総合活動」「技術」「健康教育」の8分野に分ける。

4. 探究の実施:

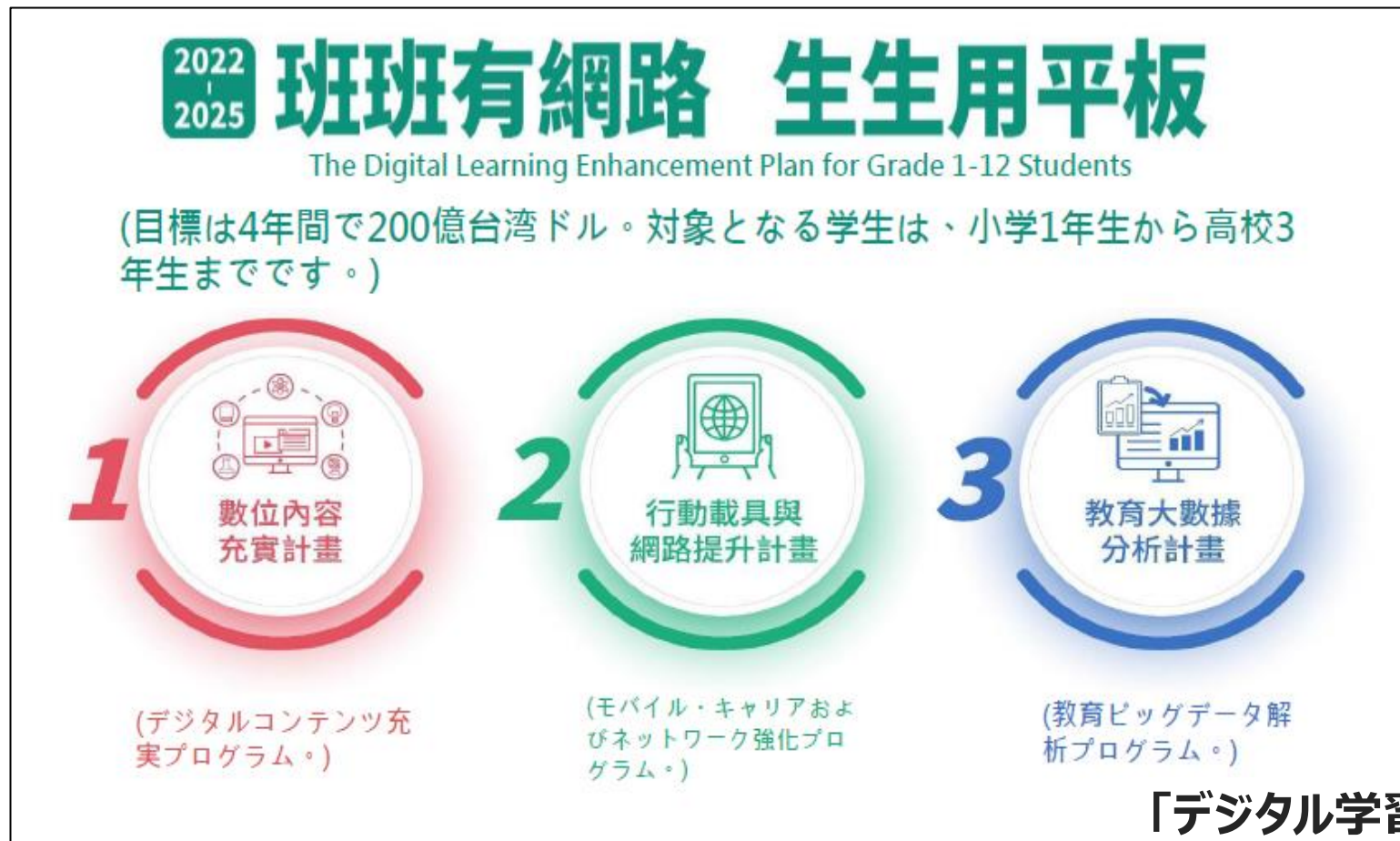
自然科学と社会科学の教科では、探究と実施を重視し実際的な作業を通じて問題解決能力を養う。

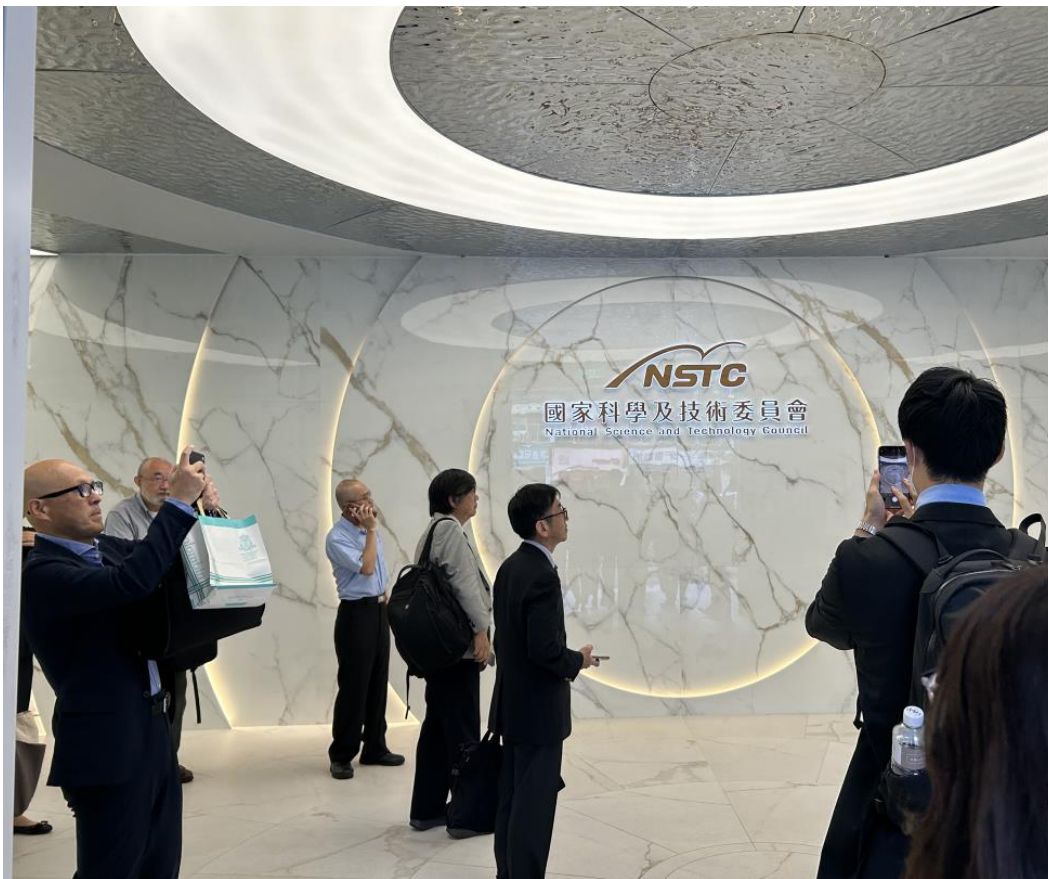
このカリキュラム変更で、台湾教育部が義務付けた一般科目の単位だけでなく、学校が開発した必修科目、「探究と実践」科目、クラス横断選択科目、などの時間を設定できることになった。

台湾の小中高等学校における教育施策と、教育の情報化の状況

2022年にはデジタル技術を活用して教育の質を向上させることを目的として、「デジタルコンテンツの充実」、「モバイル端末の整備とネットワークの強化」「教育ビッグデータでの解析」の3つのプログラムからなる「デジタル学習精進プログラム」が国家プロジェクトとして推進されている。

あわせて、教師のデジタル教育スキル向上のための研修も積極的に行われており、教育の質の向上が図られている。

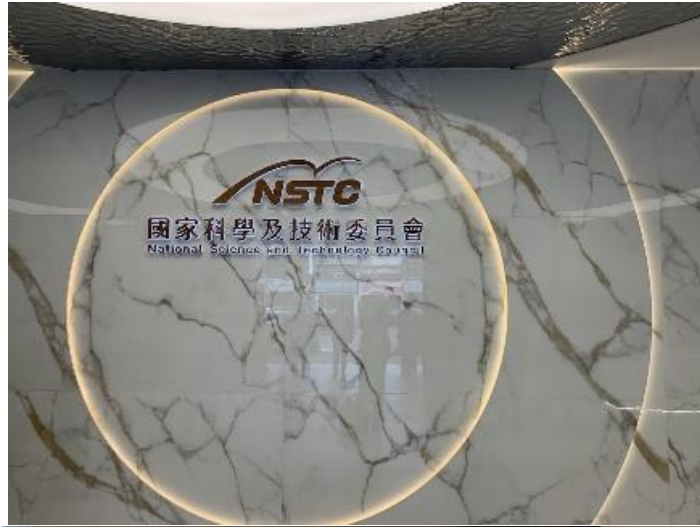




11月14日 台灣教育部 情報及科技教育司 訪問

11月14日 台湾教育部 情報及科技教育司 訪問

山西先生から日本の教育の情報化の状況、視察目的について話をした後、 情報及科技教育司 鄭 専門委員から台湾教育部の取組みについて説明を頂いた。

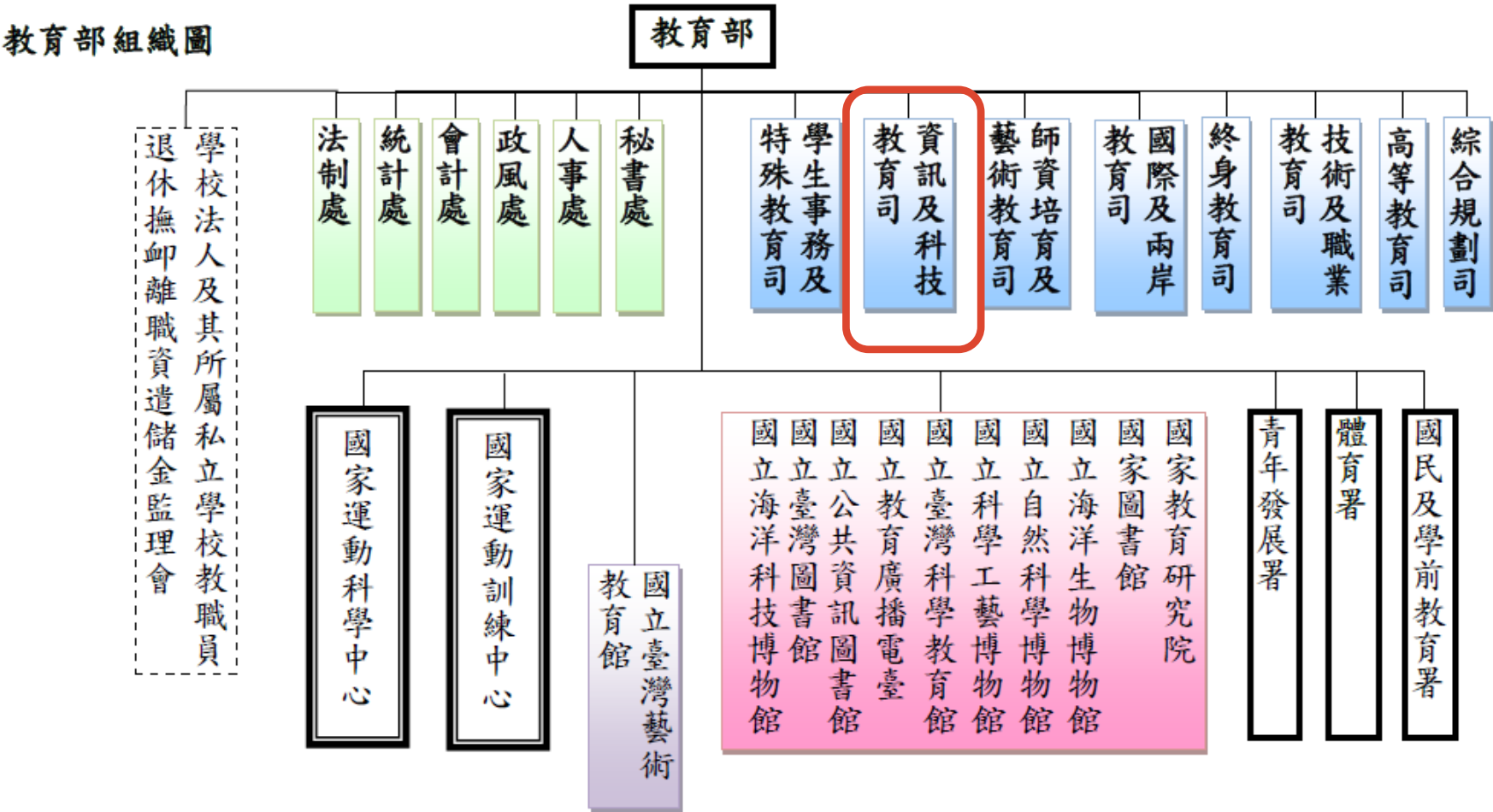


鄭 専門委員



台湾教育部 情報及科技教育司

政府の組織変革に伴い、2013年1月1日、情報教育、デジタル学習、ネットワークプラットフォーム、環境教育、防災教育、人文社会科学、科学技術教育などを事業範囲とする「情報技術教育部門」として設立。



台湾教育部 情報及科技教育司

1. 情報教育方針の立案・推進、関連法令に関する研修の実施
2. 台湾の学術ネットワークの管理、運用、および応用技術の開発と推進、および教育システムにおける情報通信セキュリティポリシーの計画と推進。
3. デジタル学習施策の立案・推進、デジタル教育リソースの統合・共有・活用
4. 教育行政情報システム及びデータベースの企画、構築、保守及び運用
5. 人文科学、社会科学、科学技術教育政策の企画、調整、推進
6. 将来を見据えた専門分野または学際的な人文科学、社会科学、**科学技術教育プログラム**の計画、推進、およびフォローアップ評価。
7. 学校環境教育政策の立案と推進、持続可能な開発の計画と実施、人材育成、省庁間交流。
8. 学校防災教育、実験室の安全管理、廃棄物管理、化学物質管理方針の立案・推進
9. 教育部およびその下部機関(機関)の情報活用環境の企画・管理
10. その他、情報技術教育に関する事項

「デジタル学習精進プログラム」

2022 2025 班班有網路 生生用平板

The Digital Learning Enhancement Plan for Grade 1-12 Students

(目標は4年間で200億台湾ドル。対象となる学生は、小学1年生から高校3年生までです。)



2

① デジタルコンテンツの充実:

教員、児童・生徒がアクセスできるデジタル教材を増やし、学習の質を向上させる。教育部は民間企業と協力し、小中高等学校の教員と児童・生徒向けの無料デジタル教材を開発提供している。あわせて、各学校への有償デジタルコンテンツの購入も補助している。

② モバイル端末とネットワークの強化:

モバイル端末61万台を全国の小中高等学校に配布。遠隔地では1人に1台、都市部では6人に1台、全国平均で3人に1台の割合となっている。

③ 教育ビッグデータの収集・分析:

データ分析を通じて、教師の指導改善と生徒の自己学習力向上を目指す。これにより、個別最適化学習が可能とする。

「デジタル学習精進プログラム」

2022年～2025年の間に 約200億台湾ドル（日本円で約1000億円）の予算措置がされており、2025年以降についても、教育部としては継続する方向で動いている。

方案總經費

單位：億元

	項 目	2022年	2023年	2024年	2025年	合計
デジタルコンテンツの充実	計畫一 數位內容充實計畫	14.00	14.00	14.00	14.00	56.00
モバイル端末と ネットワークの強化	計畫二 行動載具與網路提升計畫	102.41	12.53	12.53	12.53	140.00
教育ビッグデータの解析	計畫三 教育大數據分析計畫	1.00	1.00	1.00	1.00	4.00
	合 計	117.41	27.53	27.53	27.53	200

「デジタル学習精進プログラム」

1. デジタルコンテンツの充実

「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

国が、学校が無償で利用できるデジタル教材を登録している学習プラットフォームを提供



「教育雲」<https://elearning.cloud.edu.tw>

教育機関や教育関連のデジタルサービスを提供するためクラウドベースのプラットフォーム。教職員、行政人員、児童・生徒が利用できる豊富なデジタルリソースを提供し、オンライン授業、成績管理、コミュニケーションツールなどを通じて、教育の質を向上させることを目的としている。



「因材網」<https://adl.edu.tw>

主に個別最適化学習を支援することを目的としているデジタル学習プラットフォーム。小中高の各学科や素養学習のためのデジタル教材や練習問題を提供し、児童・生徒が自主的に学習を進めることができるように設計されている。AIを活用した学習支援、学科領域ごとの対話型学習、自主学習の促進、学習進捗の診断とフィードバックなどが含まれている。

「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

優化並擴增免費數位內容 デジタル・コンテンツを広げて充実させる

精進方案前 (精進プログラムを 実施する前)

學科教材(教科)

- 中国語
- 英語
- 数学
- 自然

精進方案後 (精進プログラムを実施した後)

學科教材(教科)

- 國語文(中国語)
- 英語文(英語)
- 數學(数学)
- 自然(自然)
- 社會(社会)
- 藝術(芸術)
- 資訊科技
(情報技術)
- 健康與體育
(健康と体育)
- 生涯規劃(キャリア
アプランニング)
- 技術型高中專
業群科(技術型高級
中等学校専門学科)

素養導向教材 (リテラシー 向けの教材)

- 國語文
- 英語文
- 數學
- 核心素養



資源整合服務 (資料統合 サービス)

- 數位閱讀
- 本土語文
- 藝術
- 自然
- 臺灣史



議題導向教材 (學生が自ら課題 を発見して解決 する能力を養う 教材)

- 能源
- 防災
- 海洋
- 環境



「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

「因材網」<https://adl.edu.tw/>

互動式素養評量教材 (インタラクティブ素養評価教材)

水質淨化處理流程

小明自製簡易的沉澱池(如下圖・箭號為水流方向)・利用懸浮微粒與水的密度差異・使微粒在池內發生相對運動而沉降・希望找出微粒粒徑(d)與下沉速率(v)關係・如下實驗操作:

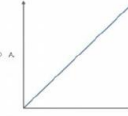
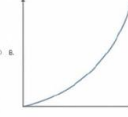
操作提示: 拖移微粒至左上水槽觀看實驗・並將實驗數據紀錄於下表・並點擊上方「情境3」按鈕繼續。

微粒粒徑 d (μm)

微粒粒徑 d (μm)	下沉速率 v (m/s)
4.0	
10.0	
20.0	
100.0	0.25

可以自行選取不同大小的微粒

1. 根據小明的實驗數據・若以粒徑大小(橫軸)對沉降速率(縱軸)作圖・請問圖形應為下列何者?

○ A.  

遊戲式學習(遊びを中心とした学習)

守護木林森・愛樹護樹(木を愛して守る)



虛擬偵探社・正確網路使用 (インターネットを正しく使う)



英雄崛起・學科知識(教科の知識)

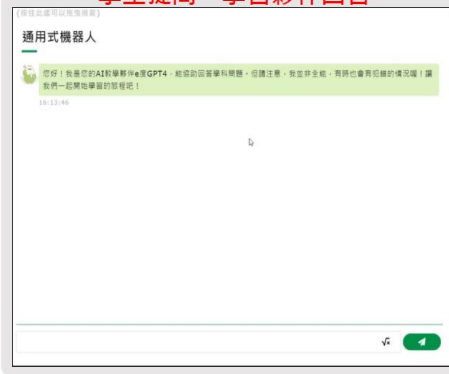


飛英任務(SDGs + 英語)

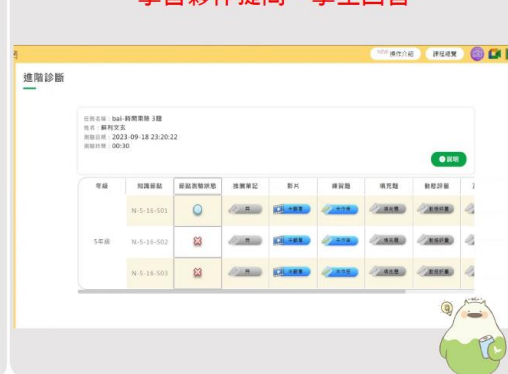


生成式AI協助數位學習平臺強化互動教學功能 (生成AIがデジタル・ラーニング・プラットフォームを支え、 インタラクティブな教え学ばせる機能を強化する)

通用型學習夥伴 學生提問・學習夥伴回答



學科領域學習夥伴 學習夥伴提問・學生回答

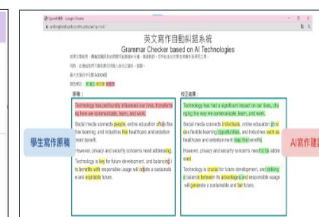


酷英網 COOL ENGLISH

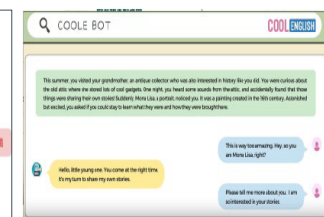
語音辨識輔助 教學系統 (音声認識の学習支援システム)



AI寫作偵錯工具 (AIライティングデ バッグツール)



情境式英語 聊天機器人 (文脈英語チャット ロボット)



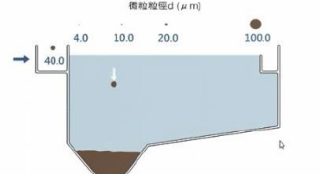
「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

「因材網」<https://adl.edu.tw/>

互動式素養評量教材 (インタラクティブ素養評価教材)

水質淨化過程

小明自製簡易的沉澱池(如下圖・箭號為水流方向)・利用懸浮微粒與水的密度差異・使微粒在池內發生相對運動而沉降・希望找出微粒粒徑(d)與下沉速率(v)關係・如下實驗操作:



微粒粒徑 d (μm)	下沉速率 v (m/s)
4.0	
10.0	
20.0	
100.0	0.25

操作提示: 拖移微粒至左上水槽觀看實驗・並將實驗數據紀錄於下表・並點擊上方「情境3」按鈕繼續。

異なる大きさの微粒子を選択できる
可以自行選取不同大小的微粒

遊戲式學習(遊びを中心とした学習)

守護木林森・愛樹護樹(木を愛して守る)



虛擬偵探社・正確網路使用 (インターネットを正しく使う)



因雄崛起・學科知識(教科の知識)

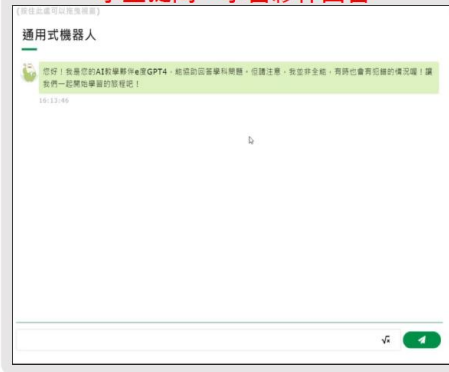


飛英任務(SDGs + 英語)



生成式AI協助數位學習平臺強化互動教學功能 (生成AIがデジタル・ラーニング・プラットフォームを支え、 インタラクティブな教え学ばせる機能を強化する)

通用型學習夥伴 學生提問・學習夥伴回答



學科領域學習夥伴 學習夥伴提問・學生回答



酷英網 COOL ENGLISH

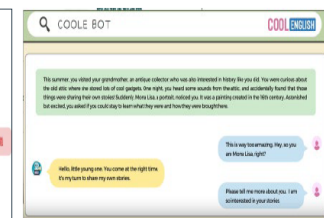
語音辨識輔助 教學系統 (音声認識の学習支援システム)



AI寫作偵錯工具 (AIライティングデ バッグツール)



情境式英語 聊天機器人 (文脈英語チャット ロボット)

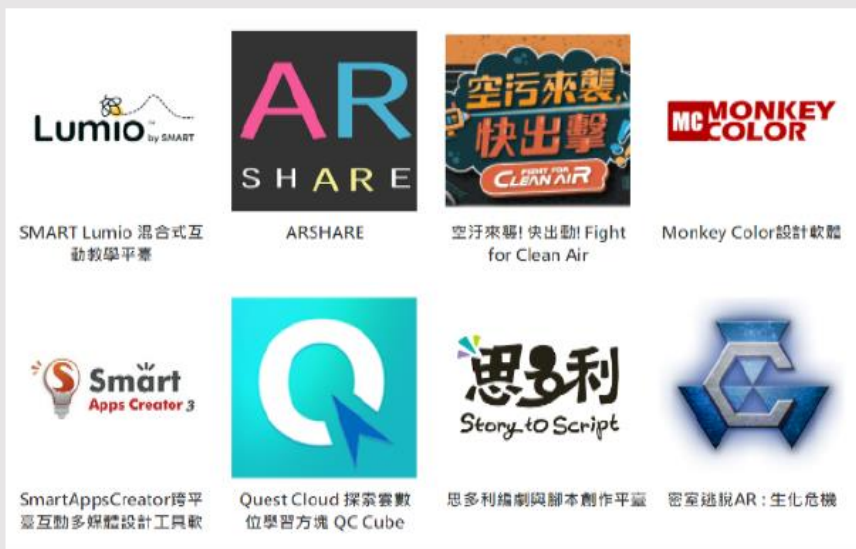


「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

毎年補助採購數位內容與教學軟體
(毎年デジタル・コンテンツおよび先生の教え方を
支援するソフトウェアの購入補助)

課堂教學軟體

(対面講義で先生の教え方を支援するソフトウェア)



數位內容

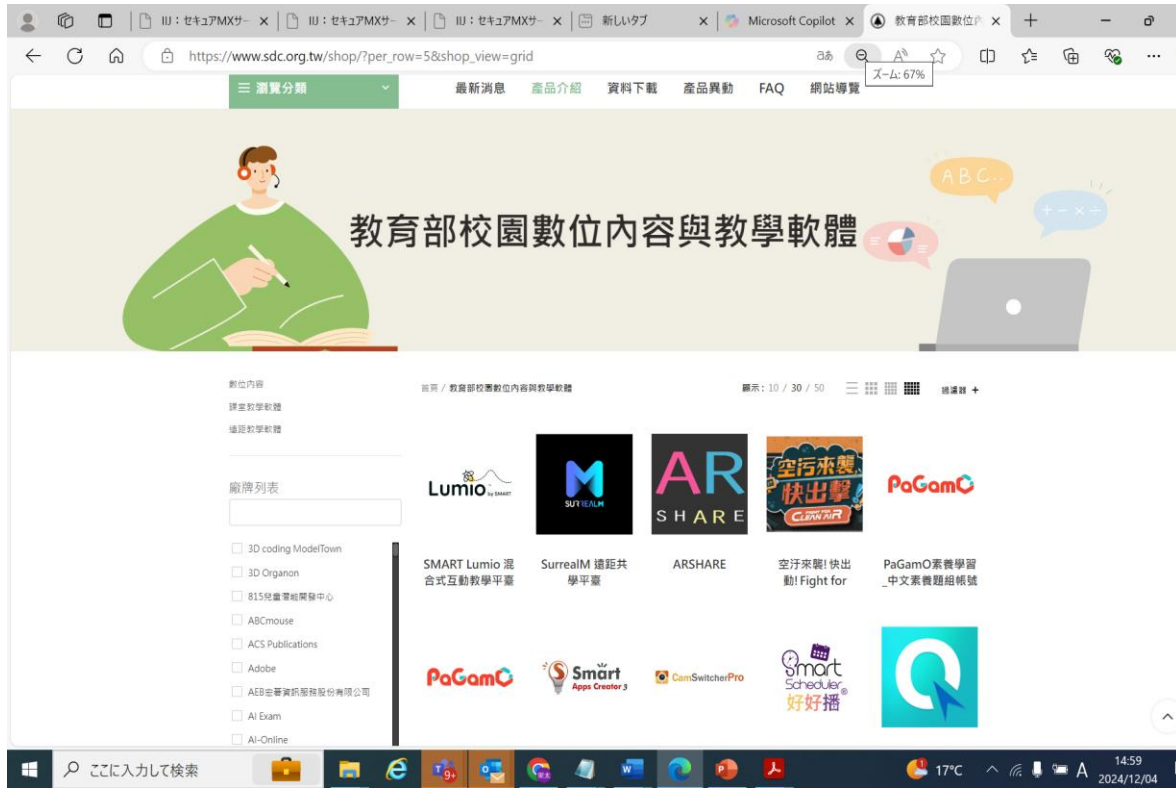
(デジタル・コンテンツ)



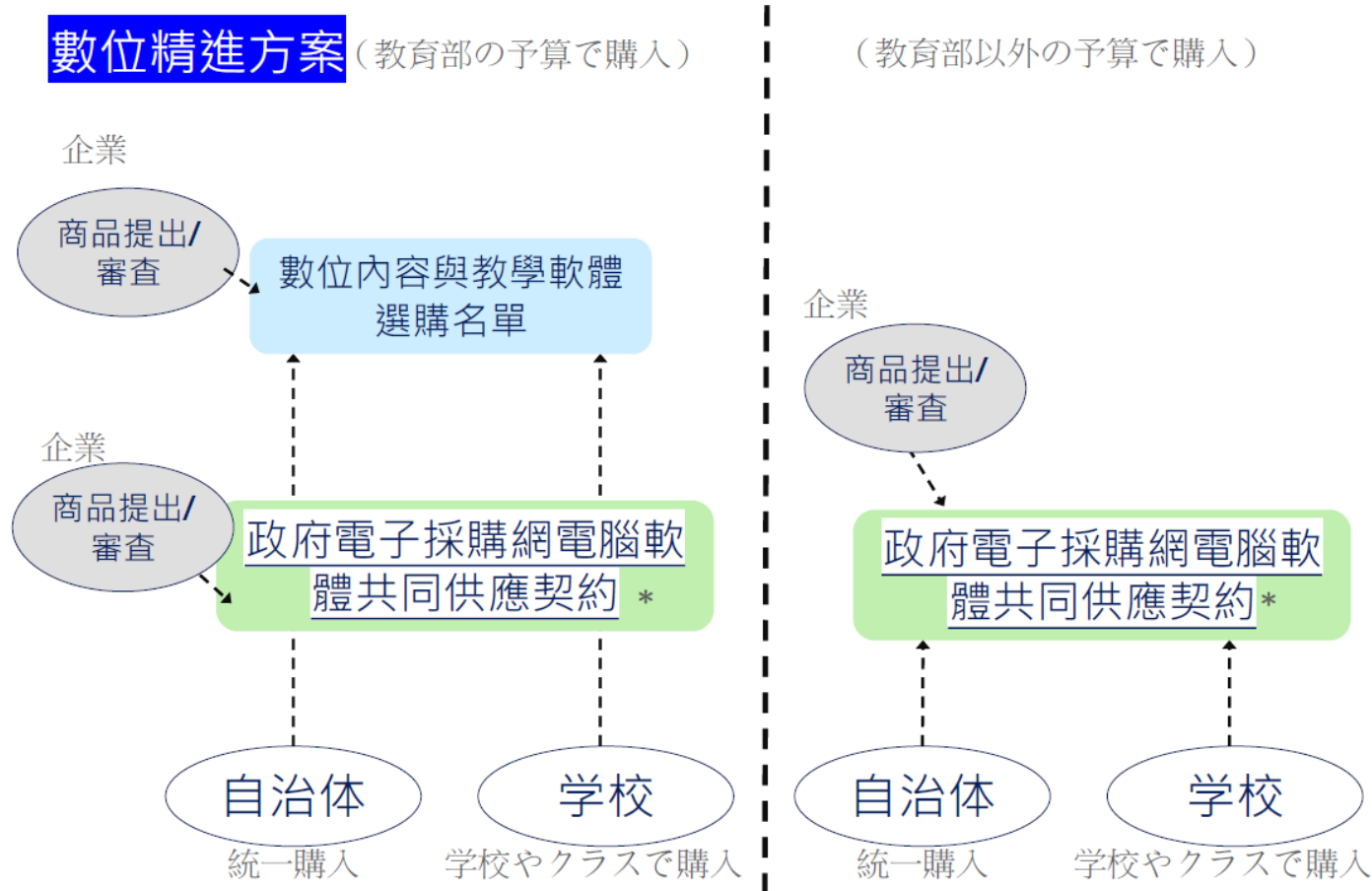
「デジタル学習精進プログラム」 デジタルコンテンツの充実

有償コンテンツに関しては、教育部が用意しているサイト

（<https://www.sdc.org.tw/>）への登録が必要になっており、審査がある。教育部の資料では本プロジェクトには283社2652製品が登録されているとのこと。



台湾には、共同供應契約というものがあり、複数の公共機関が共通のニーズを持つ財物やサービスを効率的に調達するための制度で、対象となるサービス・商品は「政府電子採購網」に登録をする必要があるとのこと。



1. 共通ニーズの調達：
複数の機関が共通して必要とする物品やサービスを一括して調達するため、コスト削減と効率化が図られる。
2. 契約の適用範囲：
契約を締結した機関だけでなく、他の適用機関もこの契約を利用して調達を行うことができる。
3. 手続きの簡素化：
一度契約が締結されると、各機関は個別に入札や契約手続きを行う必要がなくなり、迅速に調達が可能。
4. 契約期間：契約の有効期間は通常2年以内で、必要に応じて延長や更新が行われる。

学校や地方機関の購入金額は合計で15万元以下の場合、「共同供應契約制度」を利用することで、公開入札の手続きやプロセスを省くことができる。

「デジタル学習精進プログラム」

2. モバイル端末とネットワークの強化

行動載具與網路提升服務

▶ 學習載具補助61萬臺。提供偏遠地區學校學生1人1機，全國學生載具比為3：1。
(學習用のタブレットは61万台を補助する。遠隔地の学校では、生徒1人に1台のモバイルデバイスがあり、生徒の負荷比率は全国で3対1である。)



「デジタル学習精進プログラム」 モバイル端末とネットワークの強化

導入端末は **ipad**、**chrome**が多いとのこと。

教師、学生に提供するアカウントについては、台湾教育部から「教育雲端帳號」(教育クラウドアカウント) が提供しているようである。(小学校入学から高校卒業まで)
このアカウントは、教育関連のウェブサイトやサービスにアクセスするための統一されたログインシステムとなっているとのこと。

- ・アカウント形式：アカウントは通常、account@mail.edu.twの形式で提供。
- ・対象者：現職の教職員や学生が対象で、各県市の認証を通じてアカウントを申請。
OpenID Connectプロトコルを使用しており、教育雲端帳號を使って様々な教育サービスにシームレスにアクセスが可能。

「デジタル学習精進プログラム」 モバイル端末とネットワークの強化

台湾でのアカウント付与の推移

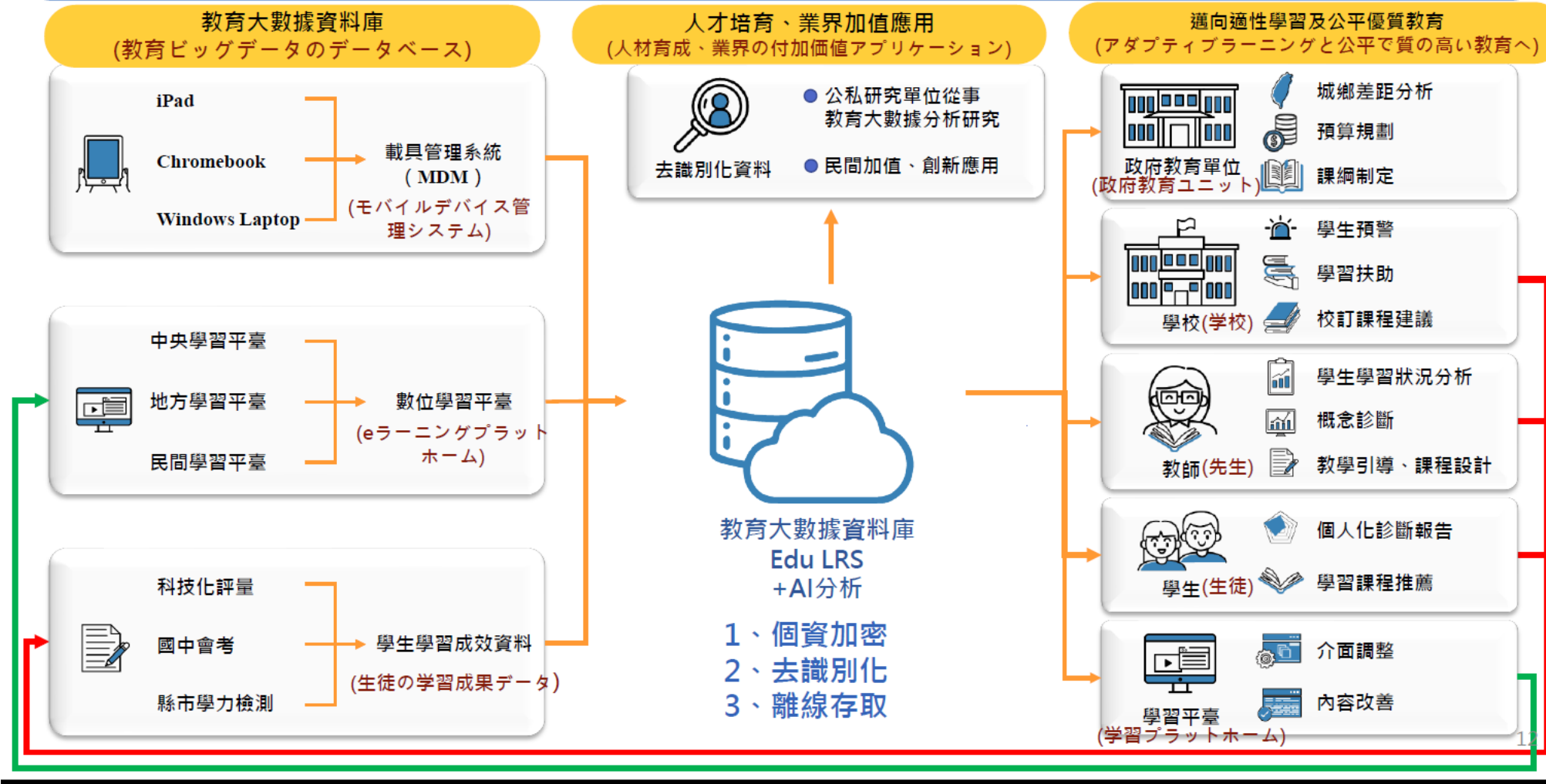


「デジタル学習精進プログラム」

3. 教育ビッグデータの収集・分析

「デジタル学習精進プログラム」 教育ビッグデータの収集・分析

教育大數據(教育ビッグデータ)



「デジタル学習精進プログラム」 教育ビッグデータの収集・分析

配布される端末には**モバイル端末管理（MDM）システム**が搭載されているとのこと。MDMシステムの基本的な機能としては、タブレット端末内アプリの管理、及びデジタル教材を活用したログを収集しているとのことであったが、具体的にどのようなものか確認することはできなかった。

これにより、各学校での端末の利用率、利用している時間、どのアプリを利用したか等の情報を国として収集しているようである。

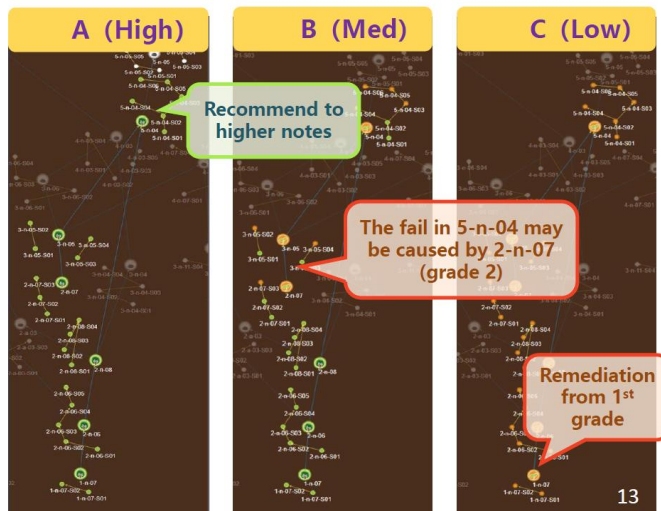
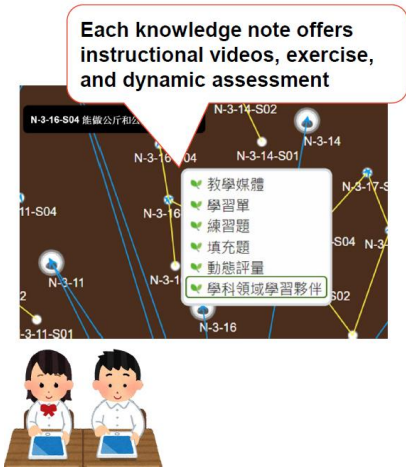
LRSは「**Edu LRS**」として国が管理・運営しているようである。

各端末を管理しているMDMのデータ、教育部・自治体・民間で提供している学習プラットフォーム、学力調査等の成績データが、国が管理・運営するLRSに格納され、国、自治体、学校、教師、生徒 単位で分析結果をかえすようになっているようである。

「デジタル学習精進プログラム」 教育ビッグデータの収集・分析

大數據分析提供學生個人化學習路徑

(低・中・高の学習能力を持つ生徒それぞれに学習経路を提供するためにAIを活用する)



教育大數據(教育ビッグデータ)

載具使用清單

縣市名稱	總設備數	最後同步時間
[+] 總計	875	2023/8/10 下午 06:50:18
[+] 基隆市	14736	2023/8/10 上午 01:20:12
[+] 臺北市	62261	2023/8/11 上午 12:20:00
[+] 新北市	113997	2023/8/10 下午 09:41:00
[+] 桃園市	62792	2023/8/10 下午 12:30:23
[+] 新竹縣	24912	2023/8/10 下午 05:54:04
[+] 新竹市	15475	2023/8/10 下午 01:05:14
[+] 苗栗縣	16716	2023/8/10 下午 01:05:06
[+] 臺中市	92856	2023/8/10 下午 06:27:42
[+] 彰化縣	37213	2023/8/10 下午 01:21:36
[+] 南投縣	23567	2023/8/10 下午 12:50:02
[+] 雲林縣	33698	2023/8/10 下午 01:09:10
[+] 嘉義縣	13463	2023/8/10 下午 01:16:19
[+] 嘉義市	11617	2023/8/10 下午 01:19:17
[+] 臺南市	54589	2023/8/10 下午 01:25:06
[+] 高雄縣	73268	2023/8/10 下午 01:22:10
[+] 屏東縣	29790	2023/8/10 下午 02:17:55
[+] 宜蘭縣	19851	2023/8/10 下午 12:37:27
[+] 花蓮縣	18559	2023/8/10 下午 01:16:29
[+] 臺東縣	15234	2023/8/10 下午 12:11:36
[+] 澎湖縣	8613	2023/8/10 下午 01:16:29
[+] 金門縣	9380	2023/8/10 下午 01:16:02
[+] 總計	758589	2023/8/11 上午 12:20:00

總載具數(臺)

758589臺

載具比例

OS	比例
iOS	71.42%
Windows	14.17%
ChromeOS	13.06%

使用載具數(臺)

666743臺

使用率(%)

87.89%

久未使用數(臺)

91846臺

久未使用率(%)

12.11%

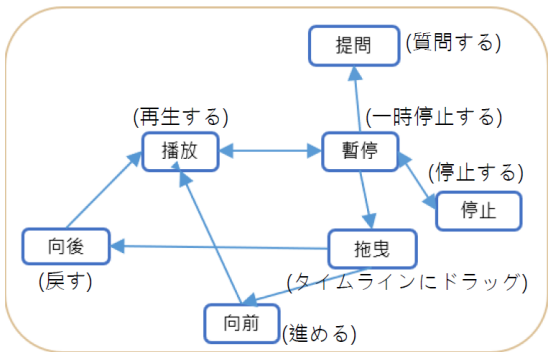
各縣市載具作業系統

Legend: Android (Green), ChromeOS (Red), iOS (Purple), Windows (Blue).

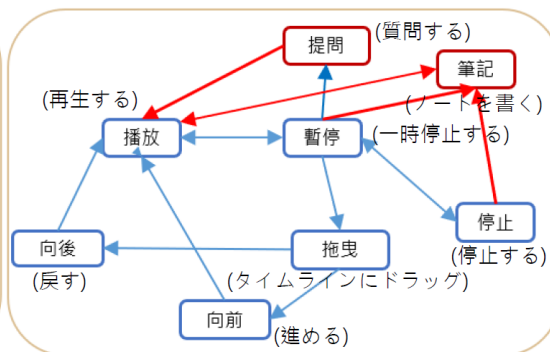
X-axis labels: (總計), 基隆市, 臺北市, 新北市, 桃園市, 新竹縣, 新竹市, 苗栗縣, 彰化縣, 南投縣, 雲林縣, 嘉義縣, 嘉義市, 臺南市, 高雄縣, 屏東縣, 宜蘭縣, 花蓮縣, 臺東縣, 澎湖縣, 金門縣, 離島地區(含釣魚台、金馬、綠島等).

影片觀看行為分析 (視聽行動分析)

- 英語文影片觀看行為分析，提供教師影片教學注意事項



▲學習扶助未通過學生之影片瀏覽行為
(Fail)

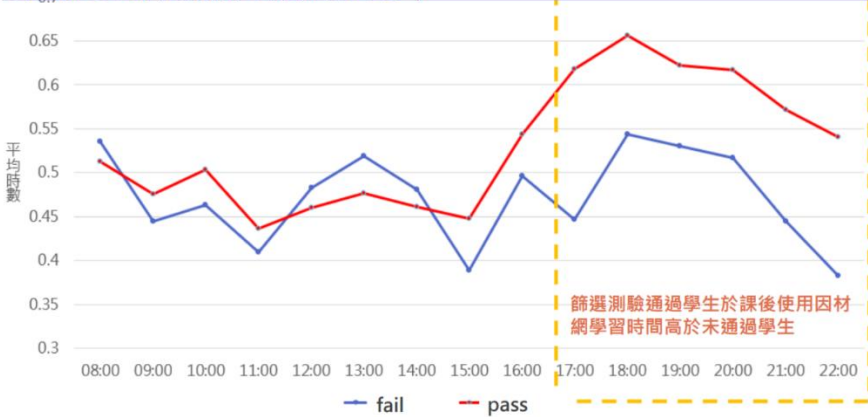


▲學習扶助通過學生之影片瀏覽行為
(pass)

「デジタル学習精進プログラム」 教育ビッグデータの収集・分析

篩選測驗通過學生經常於課後使用因材網

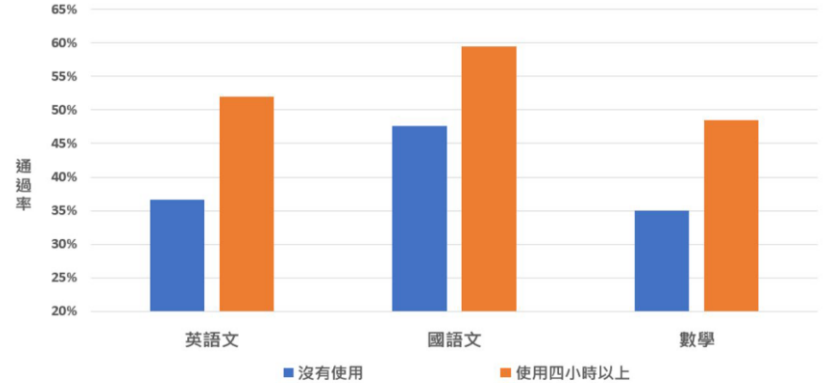
篩選測驗通過學生於課後使用因材網學習時間高於未通過學生
(學習スクリーニングテストに合格した生徒は、不合格の生徒よりも放課後にウェブ (台湾教育部が開発した適応型テスト) を利用する時間が長かった。)



25

因材網 對於112年科技化評量通過率的影響

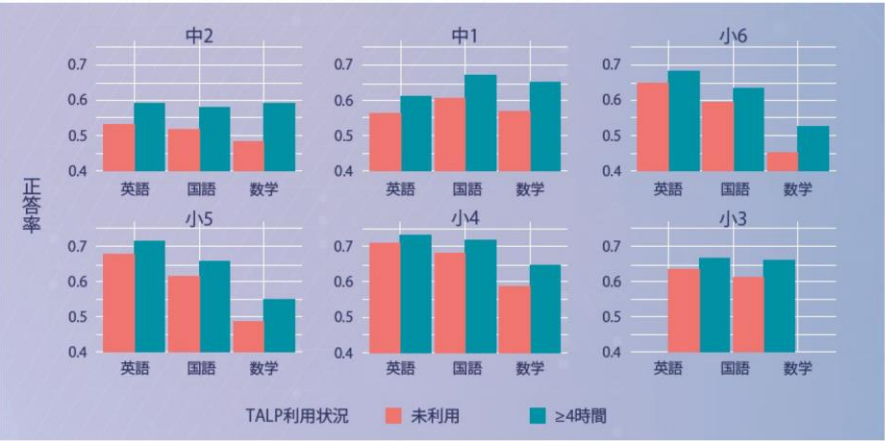
デジタル・ラーニングを活用した場合は活用しない場合より到達度テストの成績が高かった。



24

因材網使用對於112年度縣市學力檢測表現的影響

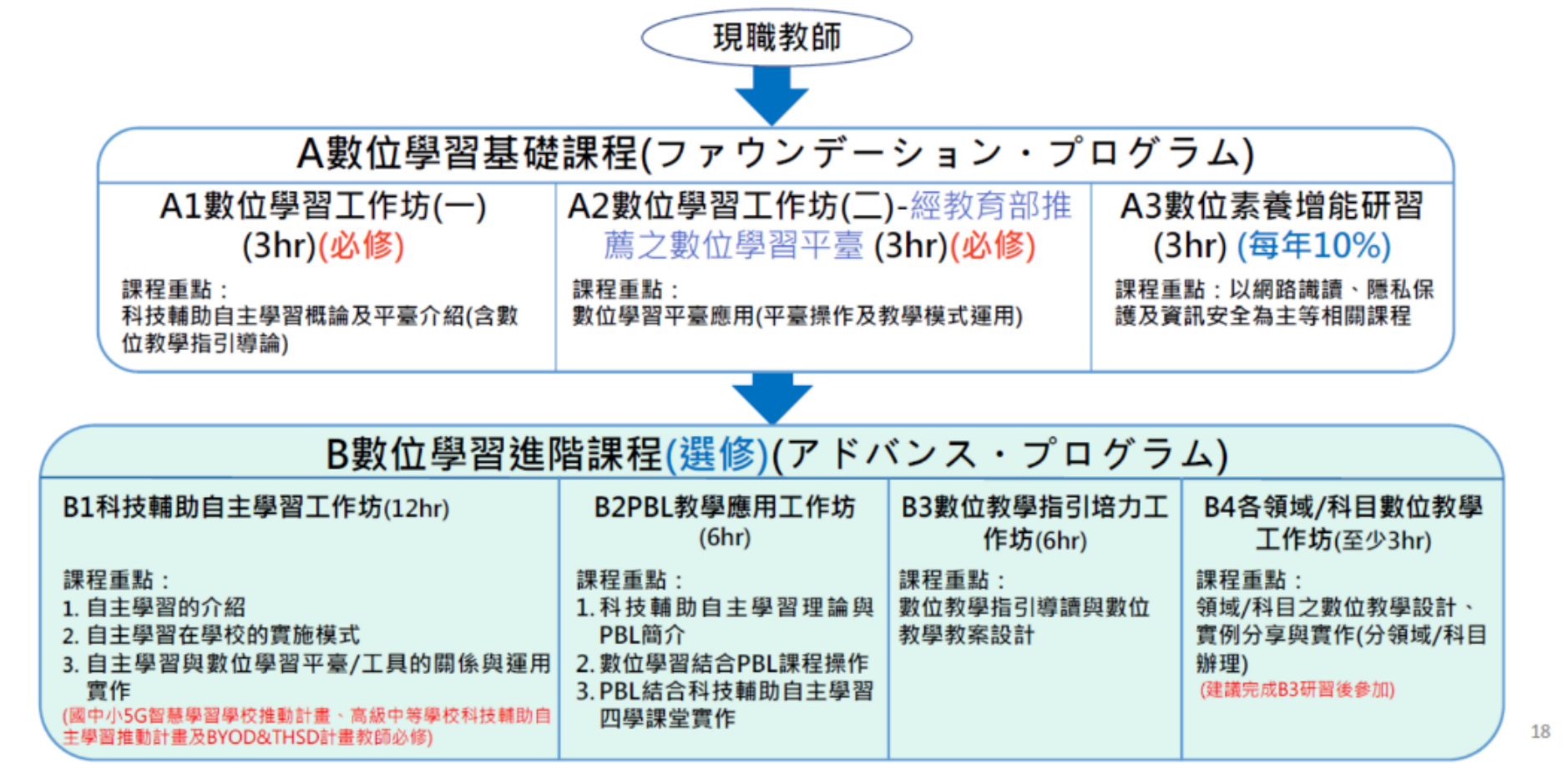
TALP (デジタル学習プラットフォーム) を存分に利用した人は、SAAA (Students' Attainment Academic Assessment、県市学力検査) の成績が非利用者よりも上回っています。



25

教員研修 他

在職教師數位教學增能 (在職教員のさらなる研修)



18

聞いたところ、教員の研修を受けた単位（ポイント）が管理されており、単位（ポイント）で 自治体、学校に配布される予算に反映されるとのこと。

數位科技輔助教師教學 (教師のためのデジタル教え方)

■ 學生自學 (学生の自己学習)

學生於學習平臺觀看教學影片、做練習題與回答老師提問進行「自學」，並發現個人的難點錯誤。

■ 組內共學 (【チーム内の】対話的で学び)

小組成員利用學習平臺中，老師指派討論內容進行觀點分享、討論達到小組共識。

■ 組間互學 (【チーム間の】対話的で学び)

各小組將討論結果上傳大屏或學習平臺進行小組發表並與其他小組成員互動、釋疑。

■ 教師導學 (教師による説明)

教師利用學生的學習結果，進行難點、概念總結與反思。

因材網輔助四學



學生自學
(学生の自己学習)



組內共學
(【チーム内の】対話的で学び)



教師導學
(【チーム間の】対話的で学び)



組間互學
(教師による説明)

中小學數位學習指引 (デジタル学習ガイド)



數位學習領導指引
校長
(デジタル学習ガイド校長用)

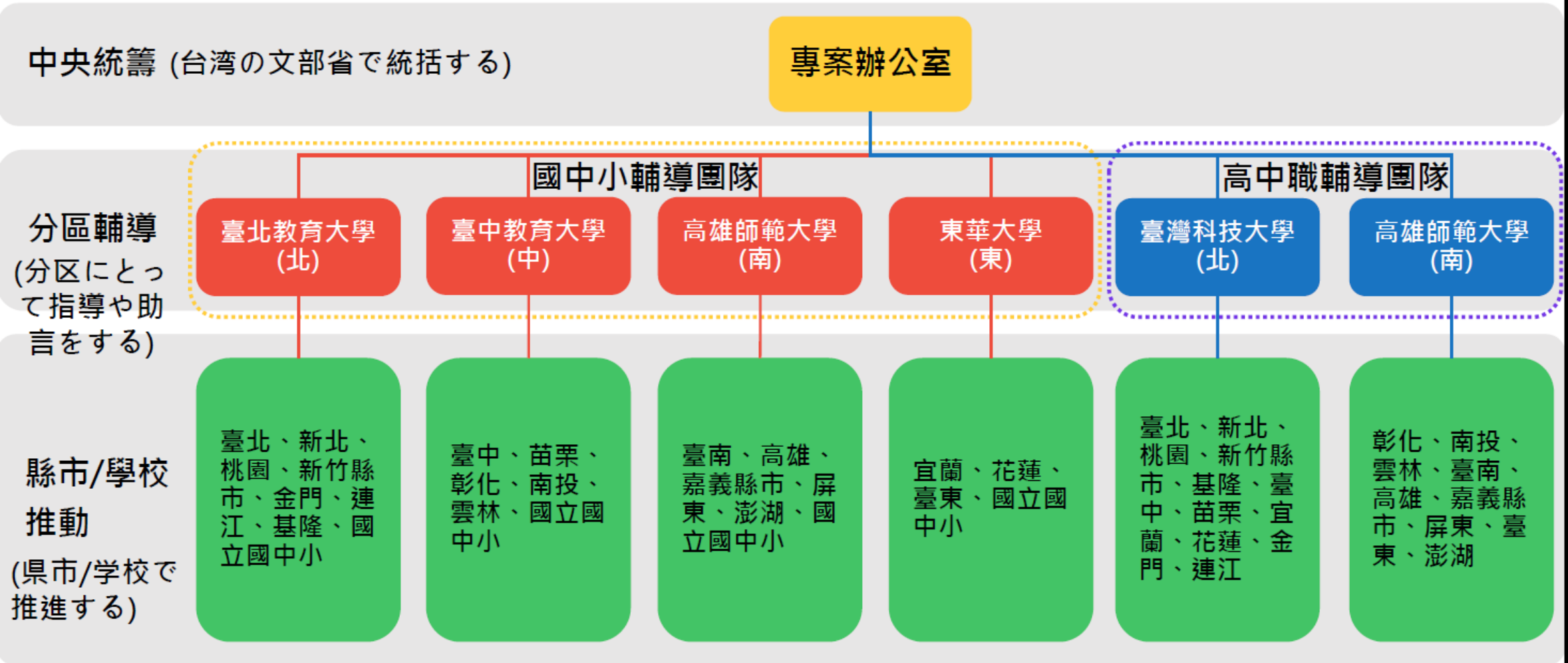


數位教學指引3.0
教師
(デジタル学習ガイド 教師用3.0)



數位學習智能指引
家長
(デジタル学習ガイド 保護者用)

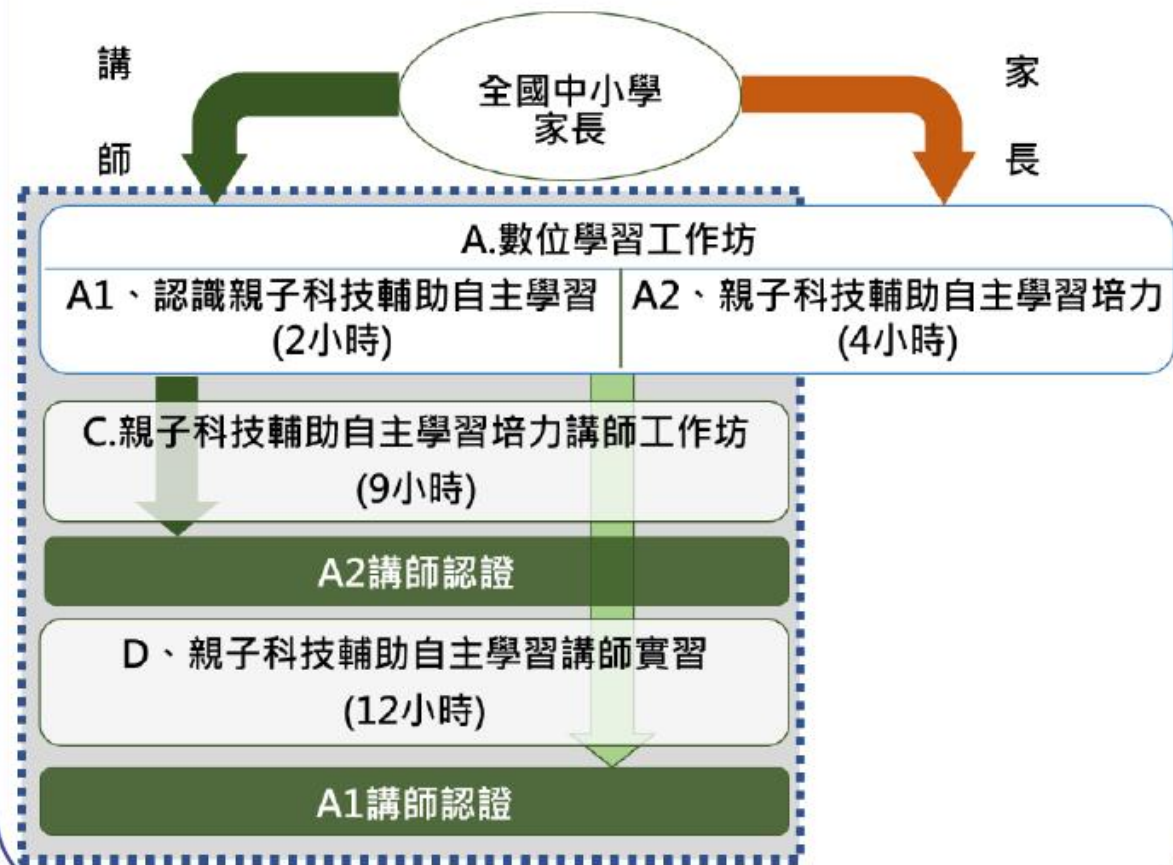
分層輔導架構 (段階的なカウンセリング・フレームワーク)



家長推廣

(學校で保護者向けの説明会を行い、教育のデジタル化をプロモーションする)

家長研習/講師培訓



家長宣講



まとめ

日本では GIGAスクール構想として 端末整備と学校内ネットワーク整備については 国が主導となって進めているが、台湾では、インフラ整備だけでなく、デジタルコンテンツにおいては、教員や児童・生徒が無料で利用できる学習プラットフォームを国が提供し、更には端末を活用した教育データ分析についても、国がLRSを管理運営するなど、国（教育部）がイニシアティブを取り、強力に推進している感がある。そのことが活用のスピードをあげているように感じた。

また、調達についても電子化が進み、それらにかかわるコスト削減と効率化も図られているところも大きな違いであった。

現時点での日本では、同様なアプローチはできない面もあるが、台湾から学び参考にすることは多いと感じた。



龍山寺 観光

龍山寺（ロンシャンスー）は1738年に創建された台北最古の寺院。三進四合院の建築様式で、2018年には国定古跡に認定されています。本尊の観世音菩薩をはじめ100以上の神様を祀っており、ご利益は恋愛をはじめ、仕事や学業、安産に健康など多岐にわたる。

龍山寺では、環境保護の観点から、2017年からそれまで行っていた線香の無料提供をやめ、境内での線香の使用を減らすことに努めてきました。しかし、それでもPM2.5の濃度が依然として高いため、信者の人たちの健康と環境の保護を考慮して、2020年3月13日から、参拝者が線香を使用することを全面的に禁止となっている。